

ふれあい北守谷

令和4年3月25日 発行

まちづくり協議会の活動は4年目を迎え、いよいよ令和4年度の地域活動が始まります。木々の葉は必ず次の芽を残して散っていきます。我々の活動も次の世代につながるような形にしていきたいと思ひます。

次年度は通常の活動の他に2回目の新規事業の提案募集などを行うこととなります。皆さんのご意見をお待ちしております。

日頃感じている地域の問題や課題をこのまちづくり協議会の活動に反映させ、地域の活性化のため、北守谷地区ならではの活動、老若男女の力を合わせて皆が住みやすい街、子育てのしやすい、優しいまちづくりを目指しましょう。

北守谷地区まちづくり協議会 令和4年度 予算案		
事業名	予算	活動内容
地域福祉部会	990,000	助け合い、スマイル健康体操教室、もりやっ子食堂、見守り活動など
交流活動部会	438,000	ぶらぶら亭、くわがた亭、こども工作教室、フリマ
防災・防犯・交通安全部会	830,000	学校区防災訓練、防犯、交通安全活動
生活環境部会	260,000	公園ベンチ美化、啓蒙活動
広報部会	280,000	広報紙の発行他
敬老行事事業	1,000,000	
協議会運営費	250,000	
夏祭り支援	200,000	循環バスの支援など
計	4,248,000	

※ これは予算案であり、最終決定ではありません。

< 防災・防犯・交通安全部会 >

防災 小学校地区単位の防災訓練の計画と実施

北守谷地区ではコロナ禍の中、地区防災訓練の重要性を鑑み、学校区単位の防災訓練の実施可能性を鋭意検討してきました。学校区ごとに事前説明を行い、自治会・町内会のご協力を得て、3地区の小学校区単位の防災訓練を計画しましたが、生憎コロナ蔓延防止等重点措置が発出されたため、1月22日の御所ヶ丘小学校区以外は中止となりました。今年度できなかった校区については次年度開催計画します。



< 御所ヶ丘小学校区 >

当日はコロナ感染予防対策を想定して御所ヶ丘2-5丁目、久保ヶ丘1-4丁目の自治会を対象に行いました。自治会からは役員、防災担当者を主に45人の参加、消防第11、12分団12名、野口校長先生やまちづくり協議会、市交通防災課もメンバーなど32名、計77名の参加者がありました。避難所の開設を想定した受付、体育館内では段ボールベット、ポップアップテントの組み立て、外では防災倉庫の中身の確認、チェーンソーの使い方、大型発電機の作動訓練を行いました。この訓練を通して実際に使う時に不便な点もわかり、早速発電機のマニュアルについては、改定したものを備え付けました。



寒くても受付は外で行う

消防第11、12分団の皆さん

段ボールベットの組み立て

発電機作動体験



チェーンソーの使い方の実演

2人用テント 8張り組み立て

発電機のマニュアル改定

「北守谷地区まちづくり協議会」では少しでも多くの方に事業に参加いただくため広く構成員を募集しております。協力いただける方はご連絡下さい。問い合わせ先 守谷市 生活経済部 市民協働推進課 0297-45-1111(内線131)

< 令和4年度 まちづくり協議会の各部会活動 >

防犯

「ながらパトロールで」犯罪抑止にご協力を!!

防犯は自助が原則と云われています。家、自動車の窓や出入口及び自転車等は確実な施錠が基本です。共助には犯罪抑止の効果が期待される3つの防犯パトロールがあります。一つ目は町内会/自治会が行うものです。二つ目は防犯連絡員が北守谷地区の行政区域を行うものです。三つ目は「まちづくり協議会」が専用の緑色防犯ベストを着用して散歩やウォーキング等しながら行う「ながらパトロール」です。「ながらパトロール」に積極的に参加し犯罪抑止にご協力をお願いします。

交通安全

ヘルメットの補助金事業をご利用ください!!



令和3年度はコロナ禍の影響がありましたが、「交通安全」の分野では次の3件に参加・実施できました。

- 交通安全街頭キャンペーン参加(野目里塚交差点): 12月2日[従来は年4回実施します]
- 小学校での交通安全教室参加(大井沢小のみ): 12月3日
毎年4、5月に各小学校児童に対して実施してきましたが、令和3年度は秋(12月3日)に延期して実施しました。他2校はコロナで中止としました。令和4年度は未定です。
- 令和4年度も小学校入学児童のヘルメット購入の補助金事業(2月~7月)を実施します。
令和3年度はコロナ禍の中で購入利用者が少なく、不満足な結果でした。令和4年度は早めに広報紙(ふれあい北守谷)に掲載し、現在実施中です。

< 生活環境部会 >

R4年度も引き続き環境美化を推進します!!

- 立沢公園の改造に伴う、やまゆり花壇の更なる延伸及び、地区内10公園のベンチ美化活動の継続。(美化活動後の維持活動には、住民の皆様の協力が必要です)
- 北守谷地区造成事業40年経過の現在、樹木の成長が及ぼす影響で公園及び、遊歩道では肥大化した樹木による生活環境への障害が見受けられる事から、学童通学路の安全確保及び、住宅に近い樹木の伐採や整枝等の提言を重点としたパトロールを実施します。地域住民の皆様のご協力をお願い致します。



立沢公園東側バス通り歩道通学路



大山公園北東角、住宅に掛かる枝葉

< ひとくち情報 >

3月より北守谷公民館、文化会館でWiFiが使えるようになりました。昨年6月に松丸市長との懇談会でお願いしたものが実現されました。交流プラザ2Fは別のシステムですが、スタッフに申し入れれば使用できます。



SSID: IBARAKI-FREE-WI-FI
PASS: Ibarakiken



菜師台5丁目やまゆり公園のベンチ



生活環境部会の活動により綺麗になった松前台3丁目やまばと公園のベンチ



久保ヶ丘郵便局前のやまゆりの花壇

< 地域福祉部会 >

助け合いの会

御所ヶ丘5丁目が発足しました助け合い活動は、本年久保ヶ丘3丁目で活動が始まり、更に松前台1~3丁目の「ひふみの会」が発足して活動が始まりました。

主な活動は粗大ごみ処分、庭木の伐採、剪定、草取りなど高齢のため一人では難しい作業のお手伝いです。(粗大ごみについては年齢に関係なくお手伝い実施)

利用される方からは大変喜ばれ、何度も利用される方もいるほどです。

地域福祉部会ではほかの町内会、自治会でもぜひこの活動を広めていきたいと思っています。ご興味のある方は偶数月の第3水曜 14時から文化会館で会議をしておりますので、ぜひご参加ください。事前に市役所(担当:市民協働推進課 森係長)宛にご連絡をお願いします。

地域で困っている人たちを、地域みんなで助けてあげましょう!



庭の草取りと整備



チェーンソーで伐採

登校時の見守り活動(立哨)

御所ヶ丘小学校学区の通学路で子ども達の見守り活動を行っています。現在は4か所を6名体制で行っていますが、人員の確保に苦勞しています。子ども達の安全のため、ご協力頂ける方を募集中です。ご協力いただける方はP8のお問い合わせ先までご連絡ください。

子どもたちが安全・安心して通学できる住みよい守谷を目指したいと思っています!

もりやっ子食堂



多くの方のご支援をお待ちしております

ほっとカモン代表 大塚さん

令和3年度より「まちづくり協議会地域福祉部会」の一環事業として活動しています。



2015年に設立した「ほっとカモン」は会員14人が主体となり、当日ボランティア24人の計38人で、毎月第4土曜日に文化会館で「もりやっ子食堂事業」を運営しています。北守谷地区の子ども達が主で、小・中学校経由で毎月一回チラシを配布し呼びかけを行っています。

本来のメニューはカレーライスですが、現在は感染症対策として「無料応援パック(パン、野菜ジュース、お菓子、魚肉ソーセージなど)」を先着100人に配布しています。子ども達へは、給食並みの栄養を確保しながら一食300円弱で対応していますが、最近は食材の寄付をしてくださる団体が10社程あり助かっています。また、ボランティア活動には守谷高校の生徒も参加してくれています。

「もりやっ子食堂」の目標は「食と交流・遊び」通して地域の大人たちとふれあうことにより ①保健福祉 ②子どもの健全育成 ③地域まちづくりへの貢献です。団体名である『ほっとカモン』に込めた願いは、「ほっと=暖かい空間」を「カモン=共有、皆おいで」。もりやっ子食堂には多くの方々のお力添えが必要です。物資のご支援や運営のお手伝いの活動にご協力いただける方を心よりお待ちしております。

福祉グラウンドゴルフ

春季シリーズが始まりました。ご興味のある方は是非ご連絡ください。

健康作りに始めてみませんか?



令和4年度春季シリーズ

時間: 9時~12時

1. 薬師台5・6号緑地開催日

場所	薬師台5・6号緑地					
	第2, 4 水曜日		毎週金曜日			
3月	9日	23日	4日	11日	18日	
4月	13日	27日	8日	15日	22日	
5月	11日	25日	6日	13日	20日	27日
6月	8日	22日	3日	10日	17日	24日
7月	13日		1日	8日	15日	
8月	休み					

2. 大山公園の開催日は毎月第1, 3水曜日 開催

責任者: 薬師台緑地 神山 照夫 45-4571

大山公園 藤原 國夫 48-2241

< 交流活動部会 >

ぶらぶら亭

○開催日(全て日曜日です)

4月3日、17日

5月1日、15日、29日

6月5日

○時間 10時~15時30分

○場所 大山公園

新 責任者:井塚哲夫さん

公園にある憩いのカフェ、ぶらぶら亭に参加したのは昨年の春でした。感染症対策に取り組む中でもマスク笑顔を絶やさず、世代を超えて結ぶスタッフに惹かれ今春本格的に活動します。是非ぶらっとお立ち寄り下さい!



左から井塚さん、屋嘉部さん、河合さん



くわがた亭



ぶらぶら亭

くわがた亭

○開催日(全て日曜日になりました)

3月27日

4月10日、24日

5月8日、22日

○時間 10時~15時30分

○場所 くわがた公園

新 責任者:屋嘉部めぐみさん

安心安全な人との繋がりは、個人だけでもお金で買う事もできないので...楽しく続ける事でみんなの“くわがた亭”を盛り上げ、幸せに歳を重ねていきたいです。是非お力を貸してください。



フリーマーケット

○春シリーズ開催日(すべて日曜日です)

4月17日、5月15日、6月5日

○時間 10時~15時30分

○場所 大山公園

ぶらぶら亭とのコラボ開催です!

日用品のリサイクル品をはじめ、手作り小物や陶芸品、新鮮野菜などなど、いろんなお店が出店されますよ!



責任者:塚原香奈子さん

R3年度からスタートしたフリーマーケット事業です。リユースリ&サイクルへの貢献はもちろん、地域の皆さんのコミュニケーションの場としても盛り上げていきたいです!感染予防に十分気を付けて開催しますので、掘り出し物を探しに、ぜひ遊びに来てください。お待ちしております。

お散歩ついでに ぜひお立ち寄りください!



こども工作教室(旧 おもちゃ病院)

責任者:金高尚文さん



北守谷地区の交流に力を入れて活動していますが、新型コロナの感染症対策に気を付けながら、ぶらぶら亭・くわがた亭に参加し子ども達や大人の方々との交流を深め、シルバー世代交流を通して会話を楽しみ、自分達の出来る知識や技術を活かしながら活動したいと考えております。おもちゃ病院も開始以来16年を迎えます。今年度もこども工作教室、おもちゃ修理(中央公民館が中心)を軸として活動する予定です。デモ用器材の更新をしましたのでぜひご参加ください。また昨年度好評の中学生対象の工作教室も計画したいと思います。

今から20数年前、中学校は荒れ、「おやじの会」が立ち上がった時代がありました。御所ヶ丘中学校においても、教室を自転車で乗り回す生徒がいるなど荒れた時代があり、いち早くPTAも含む小中連携の情報交換会が開始されました。

平成15年、守谷市は「小中連携事業」を開始し、平成25年に連携から一貫へと「保幼小中高一貫教育(きらめきプロジェクト)」がスタートしました。保育所(園)・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の目標は、『確かな学力、豊かな心、健やかな体を育み、将来国際社会で活躍できる人材育成を目指す』こととしています。

平成27年、市内4中学校と10小学校を4つの中学校区に区分する「一貫教育推進体制」が構築されました。御所ヶ丘中学校地区一貫教育推進委員会には、平成31年より北守谷地区まちづくり協議会も構成員として参加し、同年、守谷型カリキュラムマネジメントが文部科学省・県教育委員会からモデル事例として高く評価されています。

現在はオンライン授業が目立っていますが、守谷市では一人一台のタブレットによるオンラインの学習環境が最も早く充実し、教育環境は県下一番とも言われています。地域の皆様もこの歴史を理解されて児童・生徒を見守って頂きたいと思えます。

学校の後期の様子を伺ってきました。長引くコロナの影響で授業や行事は日程調整が大変だったと思いますが、児童・生徒の思い出となるイベントは予定通り実施されていました。

オミクロン株の感染拡大で2月からは学級封鎖、学年封鎖などもありましたが、ハイブリッド授業(オンライン授業と対面授業)を行い学びの保障に努めておられました。しかしこのコロナ禍が続く中で、教室での対面教育の重要性が再認識されていると思います。

各学校のHPで学校日記をご覧頂くと児童・生徒の様子が良くわかりますので、是非ご覧ください。



2年生の英語会話の授業

各生徒はタブレットでそれぞれの違った国の講師と直接会話

御所ヶ丘中学校

ほったいもほじるな?

オンラインで外国人講師と直接英会話

昨年12月8日の読売新聞で紹介された守谷市中学校のオンライン英会話授業について、御所ヶ丘中の沼田教頭先生、岡野学習支援ティーチャーにお話を伺いました。

昨年10月より市内中学校2年生を対象にオンライン英会話授業が導入されましたが、御所ヶ丘中でも年10回予定しております。このオンライン英会話はインターネット配信大手「DMM.com」と提携して生徒一人一人がタブレット端末を使って、海外にいる外国人講師とマンツーマンで会話することが出来ます。対応する登録外国人はネイティブあるいは第二外国語でもネイティブレベルの講師で各人はそれぞれの国から、例えばロスアンゼルスやテキサス、あるいはオーストラリア、フィリピンなどから生徒自身が選んだテーマで1対1で25分間直接会話をするというものです。生徒たちは事前に用意した資料を使い、緊張感を持って積極的に対応しています。上手く喋れなくても自分の知っている単語を使って表現するという体験は素晴らしいものです。どんどん英語に慣れて、世界で活躍する御所ヶ丘中学生が沢山出てくることを期待しています。

今度「ほったいもほじるな」と問いかけてください。Native Speakerはわかりますよ!!

御所ヶ丘小学校

ビブリオバトル(知的書評合戦)

読書に対して堅苦しいイメージを変えるため、読書って恰好いと思ってもらえるように始まったビブリオバトルは今年が2年目となりました。参加希望のメンバーを4年生以上の全児童を対象に実施しました。クラス毎で投票を行いチャンピオン本が決まります。12月15日に準決勝、決勝戦を行われました。今回決勝に進出した本は今まであまり貸し出しがなかった本でも順番待ちでいっぱいになるほどです。

御所小では94%が年間25冊以上の本を借り、100冊以上借りている児童も27%(88人)おり、読書を楽しむ児童が沢山います。

来年はビブリオに参加したいと今から話している3年生も沢山いました。さらに1~3年生が参加できるように「レビュー大賞」を企画しています。



本「奇譚ルーム」

本「黒猫さんとメガネ君の初恋同盟」

松前台小学校

「高校生との交流学習会」

2月18日(金) 学校運営協力委員会議に出席し授業参観をしました。オミクロン株で学級閉鎖となっているクラスもありましたが、ハイブリッド授業を行い学びの保障に努めていました。授業内容で驚いたことは、6年生の「飲酒の害と影響」や5年生の「胎児について調べよう」などでした。

1月に訪問した時には、6年生の総合的な学習の時間でSDGsについても学んでいました。児童は17の目標のうち3つの目標を選び、ポスター形式にまとめておりました。大人にも関心のある事柄を小学校で学んでいること、60年前の授業とは各段に違っていました。

2月22日(火)にはWEB会議システムを使い、守谷高校に進学した松前台小の卒業生3名を講師に迎え、6年生のキャリア教育の一環として「高校生との交流学習会」を開催しました。卒業生が小学生、中学生の時、何を重視し、実践して今につながっているか等について話してくれました。質疑応答などの交流会を通して、6年生が抱く漠然とした高校生へのイメージに変容が見られていたようです。



胎児について調べようの発表の様子



6年生の飲酒の害と影響の授業風景

大井沢小学校

児童文学作家今西先生の「命の授業」

外部講師を招いての授業が実施されていますので紹介します。

11月10日(水) 児童文学作家の今西乃子先生をお迎えして「命の授業」のお話を聞きました。1年~6年生「幸福になるためには」「自分を好きになるためには」など、「動物愛護」の視点だけでなく、人としてどう生きるかについて考えるきっかけとなるお話でした。事前に写真展を見たり、図書室で今西先生の本を読んだりしました。

2月8日(火)3年生はかすみがうら歴史博物館より2名の方をお招きし「昔の道具」の出前授業を実施しました。沢山の道具や写真を見せていただき、代表児童が洗濯板を使っての洗濯も体験させていただきました。人々の生活の様子が道具とともに変わってきた事に気づく良い機会となりました。

3月3日(木)2年生には音楽の授業で、上野学園短期大学音楽科の教授にZOOMでご協力頂き、担任とチームティーチングで音楽の鑑賞授業を実施しました。「たまごのからをつけたひなどりのパレエ」という曲を「旋律は何種類あるか」「いくつの場面に分けられるか」など聴くポイントを示して鑑賞しました。また同じ構成の曲で「動物の謝肉祭」から「象」という感じの違う曲を比較して聴くことで、子ども達は曲の良さや特徴をつかむことが出来ました。音楽や絵画など、鑑賞をしっかりできることは聴く側、見る側のレベルアップに繋がりが大変素晴らしいことだと思います。



2年生 短大音楽科の教授との共同授業



3年生 かすみがうら歴史館の出前授業



二代目 稲わら妖怪「アマビエ」登場!!

立沢里山の田んぼでは、一昨年に疫病退散祈願として制作した稲わら妖怪「アマビエ」は役目を終えたとして解体し、昨年末新しい稲わらを使って収穫感謝の稲わら「ハロウィン」を製作しましたが、年末に近くなって今度は新型オミクロン株が急激に蔓延し、守谷でもかなりの感染者がでてきました。そこで立沢里山の会では急遽二代目の稲わら妖怪「アマビエ」に変身させ、里山から「コロナに負けるな!」のエール送っています。



地域の活動紹介

11/28 落ち葉 DE 焼き芋

主催：シェアハウス事業参加学生

11月28日 大山公園にて開智学園国際大学のシェアハウスを利用している学生が主催で焼き芋会を開催しました。

シェアハウスを利用して3年、この地区へのお礼として、最初は清掃をしようという事でしたが落ち葉を利用しての焼き芋会の方が楽しいだろうという事で実施しました。学生たちは「北守谷の皆さんが散歩やジョギングを楽しんでいる姿をみると本当にこの街が好きなんだな」と思ったそうです。今年度で北守谷地区のシェアハウス利用は終了すること、学生の皆さんのご活躍を祈っております。



芋は新聞紙とアルミホイルで包み灰の中へ！



キ・ターレクリスマス2021 12月18日(日)、19日(日)開催!

2日間の3部構成で各回60名の定員で、密を避けて開催されました。どのブースもスタッフの方の創意工夫が満載で“子ども達に楽しんでほしい!”との熱い思いに溢れた企画でした。いつも「キ・ターレ」で遊んでいる小学生も、この日はボランティアスタッフとして大活躍!参加した子ども達は凧やツリーやプラバンなど楽しい作品を嬉しそうに見せてくれました。守谷高校JRC部は「ゴミ分別ゲーム」を通して小さい子ども達にわかりやすく「環境問題」を伝え、生徒達にとっても貴重な体験となっていました。また、保護者からは「近所で安心・安全の楽しいイベントに参加できてよかった」との声が多く聞かれ、地域に密着した楽しいイベントとなりました。

今回のクリスマス会はくるくる変わるキューブパズルに牛乳パック800個を使用しました。小学校とキ・ターレ利用者に協力依頼をしましたところ、あっという間(2日間で)に集まりました。今回初めて材料をキ・ターレ以外から協力いただき、スタッフと利用者の皆様が一体となり作り上げたクリスマス会となりました。



5人それぞれの楽しいツリーができました

ウェルカムボードやプラバンを作成! 早速おうちに飾りました

牛乳パックのキューブ

扇風機を使って吹雪! キャッチできれば成功

凧に好きな絵を描きました

小学生スタッフも大活躍!

守谷高校 JRC 部

くわがたFC



創立：1991年(平成3年)

構成：指導者 9名、団員 28名(1-6年)

責任者：保護者代表：高橋・松崎・田中 部長：柴田 豊、監督：鶴田勝利

チームの特色：少年団の良さを残しつつ、外部コーチを含めクラブレベルの指導を目指し、保護者も関わりながらコミュニティを作り、サッカーを通して人間力の成長させる事を目的としています。勝つための戦略を教えるサッカーではなく、個のスキルアップを重視し質の良いティーチングとコーチングのバランスをとり、判断する材料を与えながら導く指導でサッカーを楽しく活動しています。2019年から経験豊富な外部コーチによる育成指導、および指導者育成にも力を入れています。

<これまでの成績、成果>

2019,2020年、2年連続全日本U-12選手権茨城県大会出場

2012年 IFA U-12リーグ、1部参戦中

OBも活躍中です。2018年全国中学サッカー大会ベスト8(御所中)

団員募集中! 未経験者や女子も大歓迎、随時見学・体験ができます。

詳しくはHPをご覧ください → <https://kuwagatafc.grupo.jp/>

練習日：土、日 9:00-12:00 場所：松前台小学校グラウンド



まつのき公園 ラジオ体操

6時半からの体操 毎日実施

10時からの体操 平日のみ実施

昨年7月23日東京オリンピックの開催日に合わせ「まつのき公園ラジオ体操」がスタートしました。主婦の時間帯も考えて、毎日6時半の他に10時からラジオ体操をしています。今後は太極拳も取り入れたいのですが、指導して頂ける方を探しております。「健康づくりは自ら成すもの」、皆さんお気軽に参加してください。

<編集後記> ◇ 第24号をお届けいたします。コロナ第5波のオミクロン株の爆発的感染により身近なところに迫ってきており、児童・生徒への感染も広まって学校関係では学級閉鎖になったところもありました。逆に2年以上に及ぶコロナ禍でリモートの環境での活動に限界を感じ「人と人のリアルな繋がりが大変重要であることが再認識」されて来たのではないのでしょうか。◇この広報紙の編集に世界中の動きがどんどん変化しています。ロシアのウクライナ侵攻は改めて許せない暴挙であると思いますが、武器を前にして何もできていない事に歯がゆさを感じている方も多いかと思えます。平和を維持するには先人からの大変な努力の賜物・歴史であることを認識する必要があります。 春めくや笑顔の君にまた会へり(増)

北守谷まちづくり協議会：0297-21-6348 メール：kitamoriya.m@i3.gmob.jp

ご意見サイト

「ふれあい北守谷」第24号のご感想・ご意見等をお寄せください!

右のQRコードをスマートフォンのカメラで読み込むとアンケートサイトが開きます。

お寄せ頂いた内容は、「ふれあい北守谷」記事の参考以外に使用いたしません。



発行者 北守谷地区まちづくり協議会 広報部会

赤井、小西、鈴木、関山、塚原、皆川、烏山、藤田、磯貝、増田、お問い合わせは増田まで (090 9962 1333)